



 株式会社 クリエイト山陰

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年10月1日～2024 年9月30日)



作成日： 2024年12月25日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
業の許可内容	6
廃棄物処理フロー	7
主な環境負荷の実績	8
環境経営目標及びその実績	8
環境経営計画の取組結果とその評価	9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	11
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	13



□ごあいさつ

大量生産、大量消費の20世紀は、私たちに生活水準の向上をもたらすと同時に地球規模の環境悪化、資源の枯渇という深刻な問題を発生させました。

株式会社 クリエイト山陰は、廃棄物処理を手掛けて三十余年、環境保護を常に考えリサイクルの精神に立った企業理念に基づいて事業を進めて参ります。

環境創造集団

経営方針

- ・我々は、産業廃棄物処理業者として3Rの提案と、産業物の適正処理によりリサイクル率を高め効率性を追及し、限りある資源の確保に努め環境にやさしい「循環型社会」に向け取り組みます。
- ・我々は、コンプライアンスを遵守し、公正な企業活動を通じお客様への満足度、企業の価値、経営基盤の安定構築、社員一人ひとりの人間形成の向上を図ります。
- ・我々は、あらゆる環境変化に柔軟に対応し、常に進化し続けより大きく社会に貢献する「環境創造集団」を目指します。

環境経営方針

<環境経営理念>

私たちは、産業廃棄物の収集運搬・中間処理業、特別管理廃棄物の収集運搬、一般廃棄物の収集運搬・処理業、太陽による発電事業、古物商を通じて『清潔・安全・確実』で地域、地球にやさしい廃棄物の『減量化・再資源化』を積極的に取組む環境創造集団として、環境保全活動を隊行する事を基本方針としています。

<環境保全への行動指針>

1. 電力・自動車燃料・重機・ガス・冷暖房用燃料等の消費節減と二酸化炭素排出量の削減。
2. 廃棄物の3R(減量、再使用、再生利用)の促進。
3. 廃棄物の適正管理。
4. 使用する事務用品(コピー紙)等消耗品の節減。
5. リサイクル製品の普及と販売促進。
6. 事業所及び周辺部の清掃活動等環境保全の推進。
7. 内外部コミュニケーションの推進。
8. 課題とチャンスをつまみ明るい職場作りの取組み推進。
9. 環境関連法令や環境に関する地元協定及び当社が約束した事については、これらを社員に徹底及び遵守し、環境経営の継続的改善を推進します。



制定日：2018年4月23日

改定日：2020年10月1日

代表取締役社長 小村敬一

□組織の概要

更新日：2023年12月26日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 クリエイト山陰
代表取締役社長 小村 敬一
- (2) 所在地
本社 島根県出雲市馬木町1220番地17
第1・第2工場 島根県出雲市馬木町1220番地16外
本社太陽光発電所 島根県出雲市馬木町1220番地16他
加茂岩倉太陽光発電所 島根県雲南市加茂町岩倉856-1
大社太陽光発電所 島根県出雲市大社町中荒木2411-2他
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 取締役工場長 成相 学 TEL：0853-24-8611
担当者 営業部 妹尾 大輔 TEL：0853-24-8611
- (4) 事業内容
産業廃棄物収集運搬・中間処理業、一般廃棄物収集運搬・
中間処理業、太陽光による発電・売電事業、古物商

(5) 事業の規模

法人設立 1989年11月10日
資本金 20 百万円
売上高 469 百万円

	本社	第一工場	第二工場	運転手
従業員	10 名	14 名	5 名	10 名
延べ床面積	221.6 ㎡	1323.31 ㎡	1328.84 ㎡	
受託した産業廃棄物				
収集運搬量	11,428 t			
中間処理量	17,559 t	うち再資源化量	9,583 t	
最終処分量	0 t			
中間処理後の産廃の処分量	12,533 t	うち再資源化量	9,583 t	
車種	台数	備 考		
2t塵芥車	1 台			
2tコンテナ車	3 台			
4tコンテナ車	2 台			
8tコンテナ車	1 台			
4tユニック車	1 台			
8tグラップル車	1 台			
10tコンテナ車	3 台			
合計	12 台			

主要設備

名称	台数	備考
破碎機	8 基	
選別機	6 基	
圧縮機	4 基	
溶融機	1 基	

積み替え保管施設

名称	保管面積	保管上限	備考
第一工場	3 m ²	1.8 m ³	

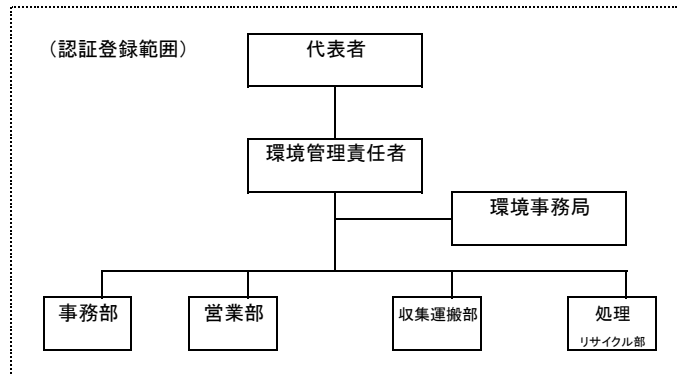
□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社 クリエイト山陰
対象事業所：本社、第1、第2工場、加茂岩倉太陽光発電所、大社太陽光発電所、本社太陽光発電所

活動：産業廃棄物収集運搬・中間処理業、一般廃棄物収集運搬・
中間処理業、太陽光による発電・売電事業、古物商

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2022年12月26日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・経営における課題とチャンスの明確化 ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・効率的で十分な実施体制を構築し、全社員の役割、責任及び権限を定め全従業員へ周知する ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示を実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、運用、維持 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認 ・環境教育訓練の計画策定と実施の責任 ・緊急事態への対応の為の手順書作成及び試行訓練の実施責任者 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
環境事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・実施体制、責任、役割、権限等の原案作成 ・緊急事態への対応の為の手順書及び試行訓練の実施責任者 ・環境活動の手順書原案の作成及び運用管理担当者 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	備 考
雲南市・飯南町	指令工 第24号	令和5年4月1日	令和7年3月31日	
出雲市	第14号	令和5年4月12日	令和7年4月11日	

一般廃棄物処分許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	廃棄物の種類
出雲市	環 第 002号	令和6年6月15日	令和8年3月14日	廃プラスチック類、木くず、がれき類

産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類															
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	鉱さい	
島根県	03210002815	令和3年8月25日	令和10年8月4日	有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				家畜ふん尿、家畜の死体、ばいじん、政令第13号廃棄物																
				石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物																
鳥取県	03104002815	令和5年11月15日	令和12年11月14日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○		
広島県	03400002815	令和4年6月22日	令和11年6月21日	無	○	○	○	○	○			○	○						○	
山口県	03500002815	令和6年12月2日	令和13年11月18日	無	○	○	○	○	○	○		○							○	
岡山県	03300002815	令和5年12月21日	令和10年12月20日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
兵庫県	02806002815	令和3年9月15日	令和10年9月14日	無			○					○	○						○	
京都府	02600002815	令和4年3月9日	令和10年12月21日	無			○	○	○	○	○	○	○						○	
和歌山県	03000002815	令和4年5月30日	令和11年4月23日	無			○	○	○	○	○	○	○						○	

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類												
					廃石綿	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物								
島根県	03250002815	令和2年9月7日	令和9年9月5日	無	○	○	○	○	○								
岡山県	03350002815	令和5年12月21日	令和10年12月20日	無	○	○	○	○	○								

産業廃棄物処分許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	事業の範囲	廃棄物の種類												
					廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ガラス・コンクリート・陶器くず	がれき類	金属くず	ゴムくず					
島根県 松江市	03220002815 12920002815	許可年月日	許可有効年月日	中間処理													
					圧縮	○		○	○								
					選別	○	○	○	○	○	○						
					破碎	○	○	○	○	○	○	○					
				溶融	○												
島根県松江市については、木くず、がれき類の破碎(移動式)																	

□廃棄物処理フロー



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	688,559	685,077	626,873
受託収集運搬量	t	13,313	12,710	11,428
受託中間処理量	t	20,651	22,776	17,559
廃棄物排出量	kg	9,385,238	11,876,527	12,025,523
一般廃棄物排出量	kg	131,145	138,464	149,286
産業廃棄物排出量	kg	9,254,093	11,738,063	11,876,237
水使用量	m ³			

※二酸化炭素排出係数 0.545 kg-CO₂/kWh 中国電力の調整後の係数(2022年実績)

※水使用量は水道と接続無しでメータがない為、不明。

□環境経営目標及びその実績

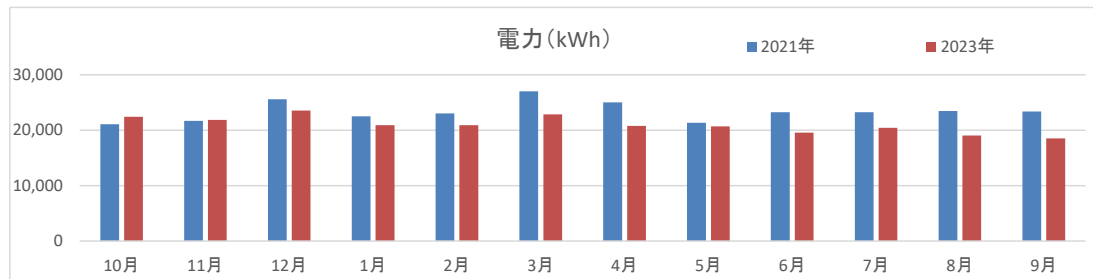
年 度 項 目		基準値	2023年		評価	2024年	2025年	
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	152,327	147,757	136,994	○	146,234	144,711	
	基準年度比	2021年	97%	90%		96%	95%	
プロパンガスによる二酸化炭素削減	kg-CO2	4,548	4,411	4,548	×	4,366	4,320	
	基準年度比	2021年	97%	100%		96%	95%	
灯油による二酸化炭素削減	kg-CO2	838	812	630	○	804	796	
	基準年度比	2021年	97%	75%		96%	95%	
A重油による二酸化炭素削減	kg-CO2	22,806	22,122	35,538	×	21,894	21,665	
	.	2021年	97%	156%		96%	95%	
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	489,610	474,922	449,163	○	470,026	465,130	
	基準年度比	2021年	97%	92%		96%	95%	
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	670,128	650,024	626,873	○	643,323	636,622
一般廃棄物の削減	kg	217	210	133	○	208	206	
	基準年度比	2021年	97%	61%		96%	95%	
受託廃棄物のリサイクル率の向上	%	54%	55%	76%	○	55%以上	55%以上	
水使用量の削減		行動目標(次項による)						
グリーン購入の推進		行動目標(次項による)						
環境に配慮した収集運搬		行動目標(次項による)						
課題を解決しチャンスを活かす取組		行動目標(次項による)						

※受託廃棄物のリサイクル率%＝リサイクル量（再資源化量）／受託廃棄物量×100

□環境経営計画の取組結果とその評価

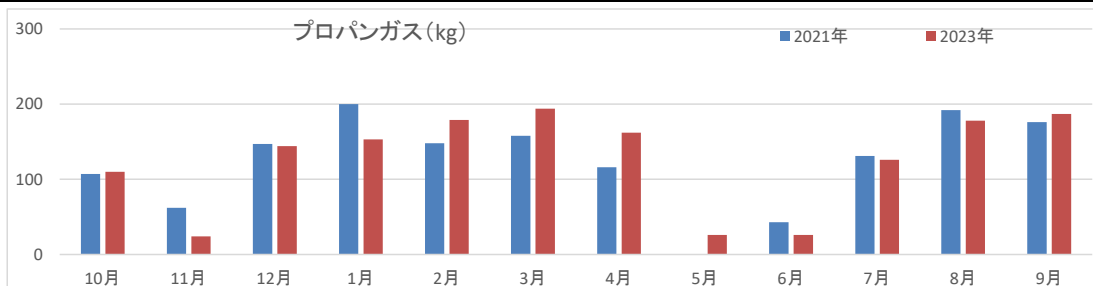
数値目標達成率: 黒字%は達成、赤字-%は、未達成

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	8%	今期は殆どの月で、目標を達成し、累計で達成する事が出来ております。引き続き取り組みを実施いたします。
・空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房25℃)	○	
・不要照明の消灯及びOA機器主電源OFF	△	
・ノー残業デーの実施	×	
・冬ウォームビズ、夏クールビズの推進	○	
・空調機器空気圧縮機のアエア洩れ点検及びエアコンフィルターの定期清掃	○	
・ブラインド使用による熱の出入り調整	○	



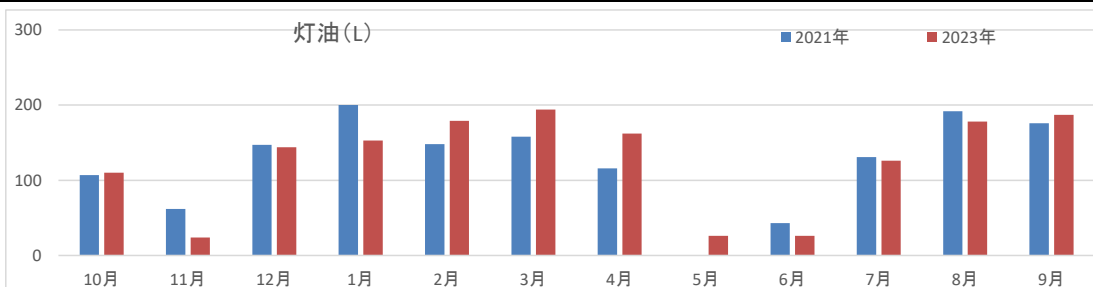
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	21,061	21,689	25,592	22,498	23,005	26,994	25,031	21,327	23,231	23,231	23,448	23,386
2023年	22,397	21,835	23,522	20,900	20,915	22,839	20,754	20,699	19,552	20,403	19,050	18,499

プロパンガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	-3%	今期は使用量も増えており、現状の取り組みの徹底と、削減に向けた取り組みの見直しを図っていく必要がある。数値目標未達成であるが、基準年度と同様であるので、次年度も同様の目標数値を設定して取り組んでいく。
・温水温度の適正化	○	
・給湯器温水配管の保温材の交換	△	
・不用意な使用の禁止	△	
・簡易的な自主点検	○	



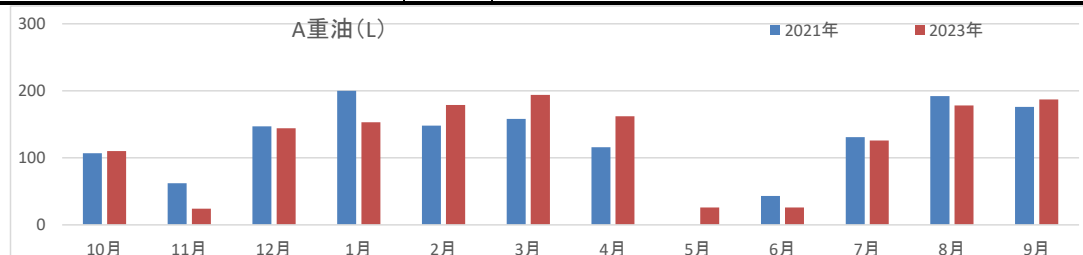
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	107	62	147	200	148	158	116	0	43	131	192	176
2023年	110	24	144	153	179	194	162	26	26	126	178	187

灯油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	29%	年間目標は達成となった。電力使用、プロパンガスとの使用のバランスを図りながらの削減対策行えました。ガスの目標が未達となっておりますので、冬場はバランスを取りながら使用を行っていく。
・ストーブの設定温度の適正化(20℃)	○	
・不用意な使用の禁止	○	



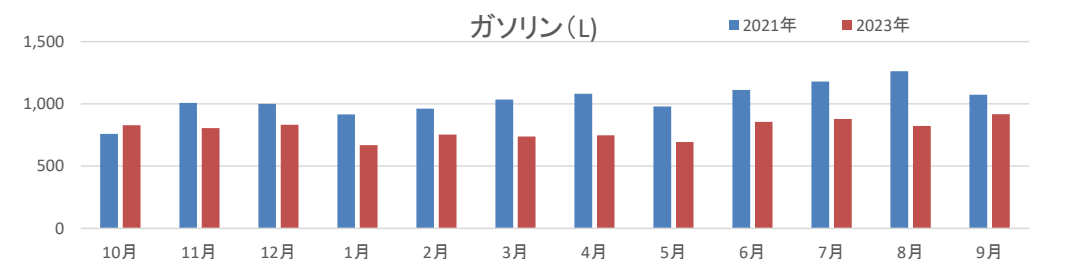
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	0	0	36	125	104	70	0	0	0	0	0	0
2023年	0	0	54	72	72	54	0	0	0	0	0	0

A重油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	-38%	年間を通し今期は目標未達となった。次年度はA重油使用の重機を廃止して、軽油タイプの重機に更新することで、CO ₂ 排出量削減に務めていくことにする。
・日々の重機使用前後の自主点検及び点検表チェック	○	
・不用意な使用の禁止	○	

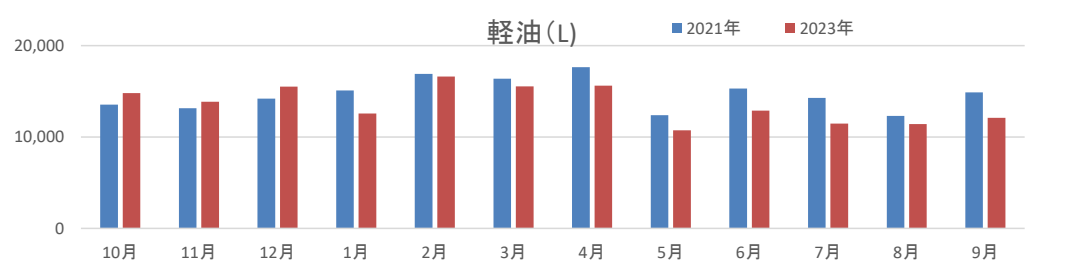


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	350	922	752	758	778	656	1,338	497	435	460	590	757
2023年	997	1,366	1,622	952	1,449	1,604	1,087	722	722	1,294	515	508

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	6%	今期は目標を達成する事が出来ております。引き続き、目標を達成出来るように取り組みを継続していきます。
・エコドライブ10の実施	○	
・車両の定期点検と整備の実施	○	
・事故0運動への取組み	△	
・収集運搬経路の合理的な経路の選択	△	

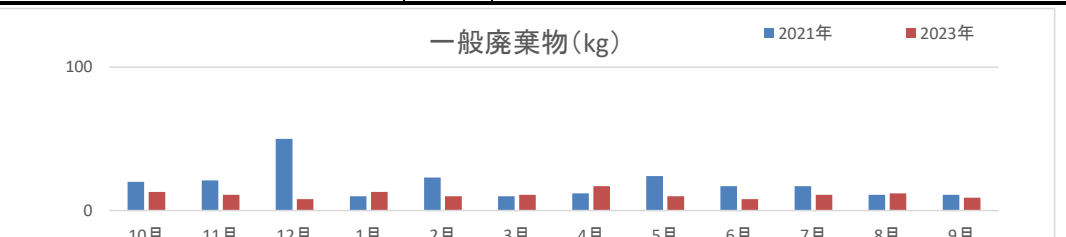


	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	760	1,008	1,001	915	962	1,034	1,082	979	1,113	1,180	1,262	1,073
2023年	828	805	833	669	753	737	747	694	856	879	823	917



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	13,556	13,143	14,204	15,082	16,894	16,371	17,637	12,395	15,301	14,290	12,314	14,876
2023年	14,802	13,865	15,502	12,577	16,616	15,533	15,614	10,738	12,875	11,462	11,425	12,088

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	58%	年間通して目標達成できた。各自のゴミの持ち帰り等の取り組みの成果が出ている。来期も引き続き取組み強化によって単月も全て目標達成できる様に取り組んでいく。
・分別の徹底及び再資源化の促進	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	×	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	
・各自のゴミの持ち帰り	○	



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2021年	20	21	50	10	23	10	12	24	17	17	11	11
2023年	13	11	8	13	10	11	17	10	8	11	12	9

受託廃棄物のリサイクル率の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標達成率	39%	月によってリサイクル率は変動はありますが、全ての月で目標は達成する事が出来ております。引き続き達成できるように、取り組みを継続して参ります。
・排出先の分別徹底の依頼	○	
・選別及び最終埋立処分物の削減	△	
・リサイクル先の開拓	△	

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	／	年間通して、取り組みは行えており、継続して行っていく。
・節水の呼びかけの徹底（朝礼等）	○	
・洗車時は効率的な実施	○	

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・有害性の少ない資材の購入	○	前期同様、大きな変化はなし。現状の取り組みを継続しつつ、新たな取り組みも検討していく。
・省エネ性能の高い電気製品の購入	×	
・燃費のよい自動車の採用	○	
・事務用品グリーン購入	△	

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	修理も発生しております。日々、点検はしているが日々の点検や予兆等から早目の対応を各自に再度徹底を図っていく。車両清掃も行えている。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項目で実施）	○	
・積み残しの削減	○	
・車両の清掃	○	

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・働き易く明るい職場作りの取組み促進	○	資格獲得等、必要に応じて行う事が出来ております。引き続き有能な後継者の育成を力を入れていく。外部へのアピール等も行い、新卒の採用、社内での人材育成を積極的に行っていく必要がある。
・◎許可を生かした新規顧客の獲得と開拓	△	
・事業拡大の為に資金調達及び人材確保	×	
・人材育成と技術の継承	○	

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物（各許可品目）、マニフェスト他帳票類管理業務
大気汚染防止法	破碎機定格出力75kw以上は、設置前の届け出
家電リサイクル法	廃棄物排出時の適切な料金支払い
自動車リサイクル法	新車購入時にリサイクル料金の支払い
労働安全衛生法	廃石綿等、石綿含有産業廃棄物の運搬等
道路運送車両法	車両の規制制限を超える場合の許可申請、過積載、その他運行に関する事
道路交通法	
車両制限法	
古物営業法	許可証の携帯義務
資源有効利用促進法	パソコン、ディスプレイの再利用等の協力
消防法	指定可燃物の取り扱い
フロン排出抑制法	業務用空調機器、車両系建設機械(空調あり)の自主点検

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

緊急事態対応訓練

緊急事態の想定：火災発生	
■実施日： 2024/2/16	■実施場所 株式会社山陰
■参加者： 布野、吉田、保科、小村、長谷川、田中、中島、三原、矢倉、和田、鳥屋尾、佐野	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要 ☐ あり ☒ なし
全国的にも、我々の様な産業廃棄物中間処理場からの火災事故が多発している。全職員が安全で冷静な行動が取れる様、今後も定期的な訓練を継続させる。また、避難経路の確保や全職員が消火器位置の把握を徹底し、緊急時に瞬時に避難、消火を行えるようにしていく必要があります。	
■実施状況の様子	
	

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年11月29日

今期も、昨年に引き続き物価高騰による経費への影響があった1年となった。来期も引き続き厳しい状況が続くと考えられる。エコアクション21の取り組みとしては、昨年から目標の基準年を変更しており、達成に向けての取り組みが少しずつ意識が持てるようになってきている。ただ、取り組みを行っているが、数値の達成に繋がっていない項目もあり、取り組みの見直し、全社員への意識付けを今後行っていく必要がある。人材確保、人材育成が毎年の課題となっており、引き続き行っていくかなければならない。新規採用による定着と技術の継承を行っていくための教育、新規採用に繋がる外部への発信も今後力を入れていかなければならない。ホームページの一部リニューアルしたこともあり、外部へのアピールも図り、地域密着の会社になるように邁進していく。

代表取締役 小村 敬一

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介



・例年数回、全社員で敷地内の清掃及び市道の除草作業や、地元住民、その他団体の皆様方の見学会を開催しております。
見学会においては、処分の様子や、処分工程等見て頂きました。

エコ旅♪バスツアー2024の様子

